

パシフィックシステム株式会社  
2020年3月期  
決算説明資料

2020年6月30日

代表取締役社長 渡邊 泰博

- 企業概要
- 2020年3月期 決算概況
- 2020年度 の業績予想
- 20中期経営計画の進捗状況と今後の取組み

# 企業概要

- 社名 : パシフィックシステム株式会社  
本社 : 埼玉県さいたま市桜区田島8-4-19
- 設立 : 1980年8月  
資本金 : 7億77百万円  
従業員 : 619名(連結:2020年3月現在)
- 上場先 : 東証(JASDAQスタンダード)  
事業内容 : 製造業、流通業、金融業等向けの情報サービス事業
- 連結子会社 : 株式会社システムベース  
岩手県内の企業及び自治体向けを中心に当社と連携した情報サービス事業を行う

# 事業所展開

※主要顧客対応のためサービス拠点として展開



# 当社の事業区分（セグメント）

## システム運用・管理等

- ・ ユーザシステムの運用・管理サービス、データセンタ、パソコン教育、保守サービス等

## システム販売

- ・ 画像処理システムや生コンクリート業界向けシステム、医療システム等のシステム商品の販売 及び ネットワーク構築等のインフラサービス

## ソフトウェア開発

- ・ 製造業・流通業・金融業等幅広くアプリケーションシステムの受託開発業務を行う。また、主に製造業向けにERP事業のコンサルとシステム開発を行う。

## 機器等販売

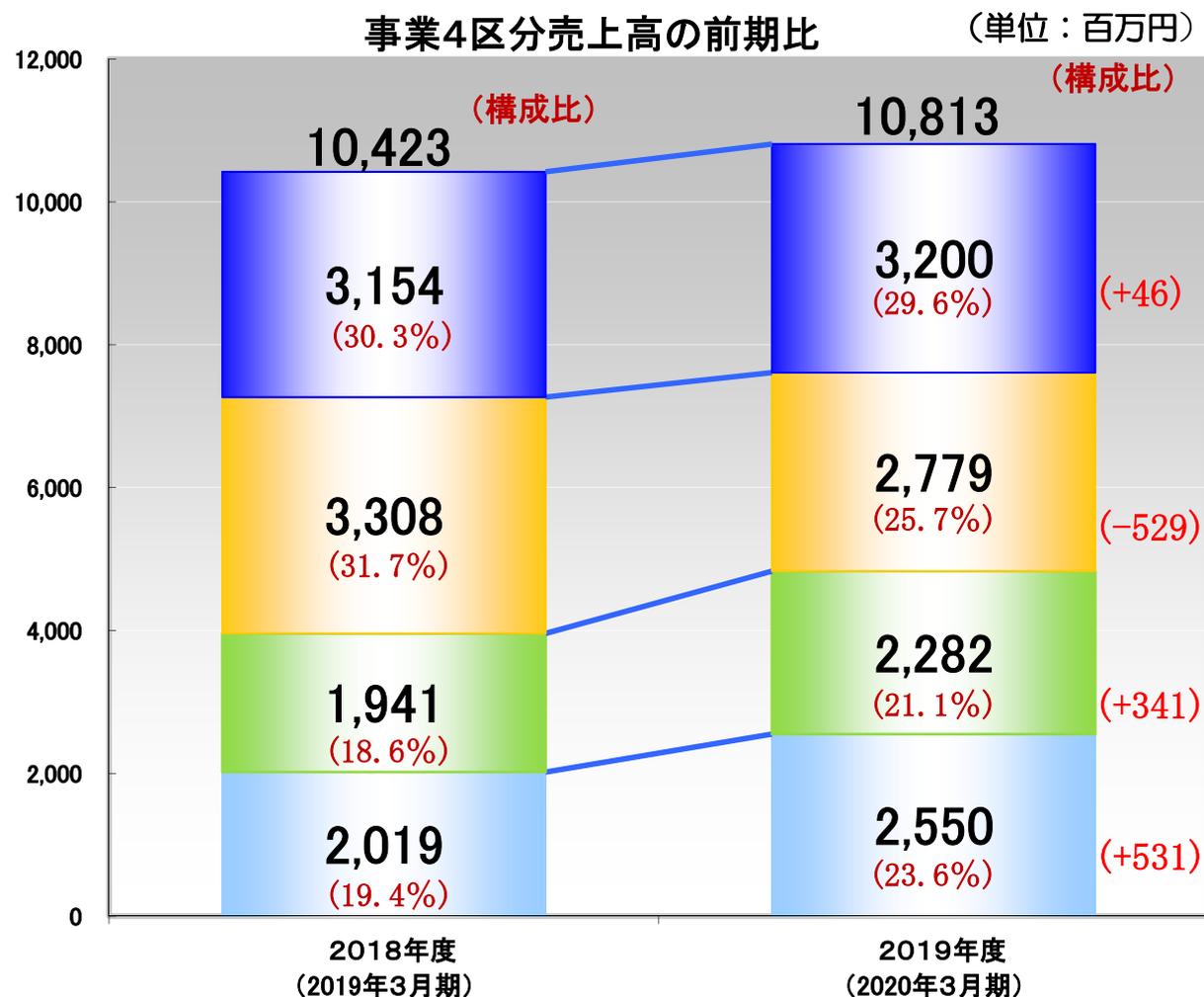
- ・ パソコン、サーバー及び周辺機器とパッケージソフトウェア等の仕入・販売

# 2020年3月期 決算概況

# 2020年3月期 連結決算概況

決算年度 (単位:百万円)	2018年度 (2019年3月期) (A)	2019年度 (2020年3月期) (B)	前期比 (B-A)	増減率
売上高	10,423	10,813	390	3.7%
売上総利益 (利益率)	2,527 (24.2%)	2,599 (24.0%)	72	2.8%
販売管理費	1,754	1,783	29	1.7%
営業利益 (利益率)	773 (7.4%)	815 (7.5%)	42	5.5%
経常利益 (利益率)	784 (7.5%)	823 (7.6%)	39	5.0%
当期純利益 (利益率)	512 (4.9%)	528 (4.9%)	16	3.2%

# 2020年3月期 事業区分別の売上高



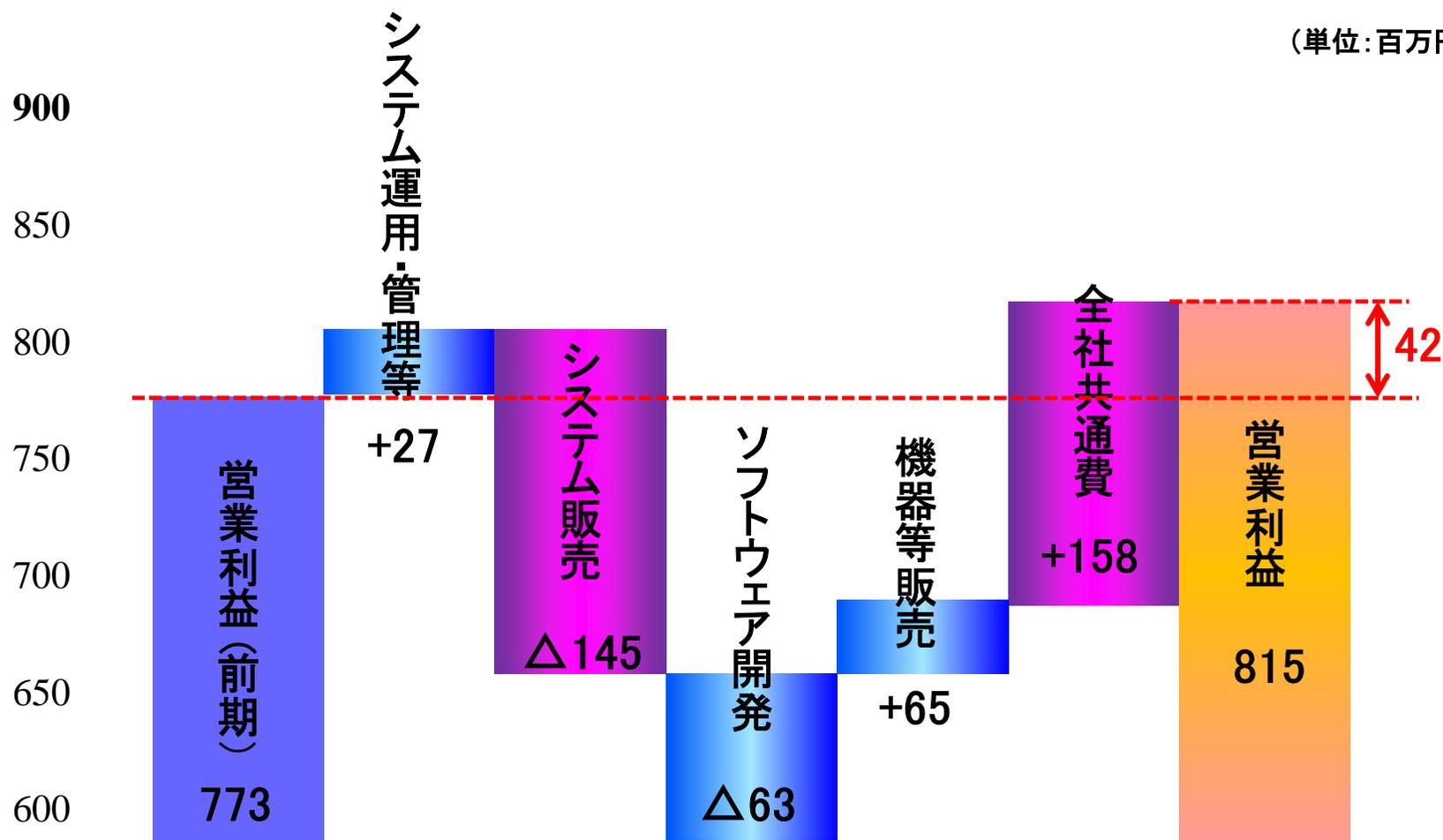
- システム運用・管理等**  
 システム運用支援業務等の増加により、増収
- システム販売**  
 生コン関連機器は増加、画像処理システムは減少、インフラサービスは前期特需の反動で減少により減収
- ソフトウェア開発**  
 システム再構築案件等での開発案件の増加により増収
- 機器等販売**  
 Windows10の更新需要等で機器販売の増加による増収

# 2020年3月期 事業区分別のセグメント利益

区分 (単位：百万円)	2019年3月期 セグメント利益 (A)	2020年3月期 セグメント利益 (B)	前期比 (B-A)	増減率
システム運用・管理等	985	1,012	27	2.8%
システム販売	409	264	△145	△35.5%
ソフトウェア開発	439	376	△63	△14.4%
機器等販売	119	185	66	54.7%
全社共通費 (販売費・一般管理費)	△1,180	△1,022	158	△13.4%
<b>合 計</b>	<b>773</b>	<b>815</b>	<b>42</b>	<b>5.5%</b>

# 2020年3月期 営業利益分析

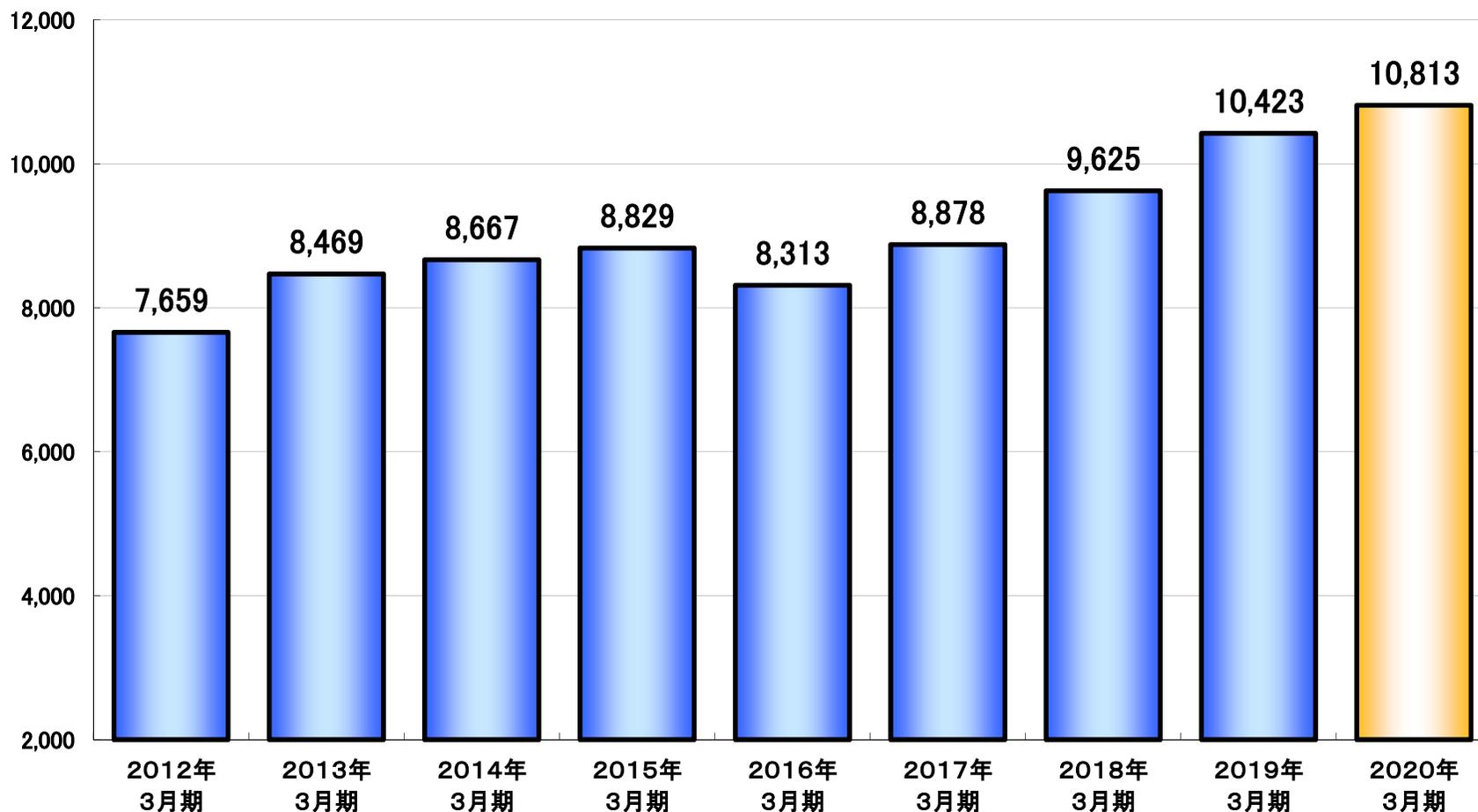
(単位:百万円)



- ・ システム運用・管理等、機器等販売のセグメントで増益
- ・ システム販売、ソフトウェア開発のセグメントで減益

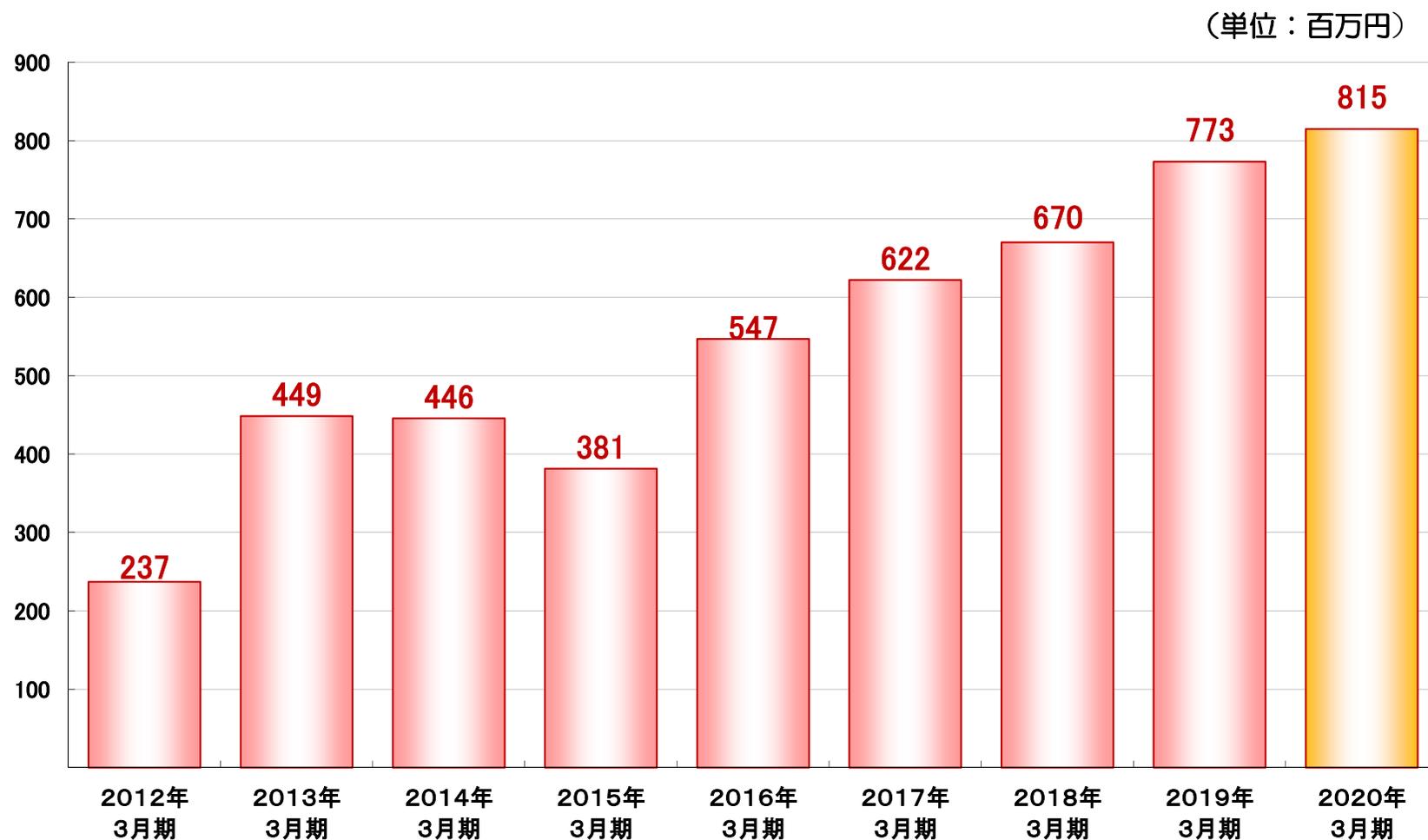
# 売上高の推移

(単位：百万円)



- 売上高は2016年3月期から4期連続増収となりました。

# 営業利益の推移



- 売上高の増収基調に対し営業利益は2015年3月期から5期連続増益となりました。

# 2020年3月期 連結財務諸表

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	5,683	流動負債	2,936
		固定負債	632
		負債合計	3,569
固定資産	2,995	純資産の部	
		純資産合計	5,109
資産合計	8,679	負債・純資産合計	8,679



# 2020年3月期 連結財務諸表

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	5,683	流動負債	2,936
		固定負債	632
		負債合計	3,569
		純資産の部	
		純資産合計	5,109
資産合計	8,679	負債・純資産合計	8,679

【1株当たり純資産】  
前期比で 257円32銭 増

一株当り純資産 3,453円 34銭

# 2020年度業績予想

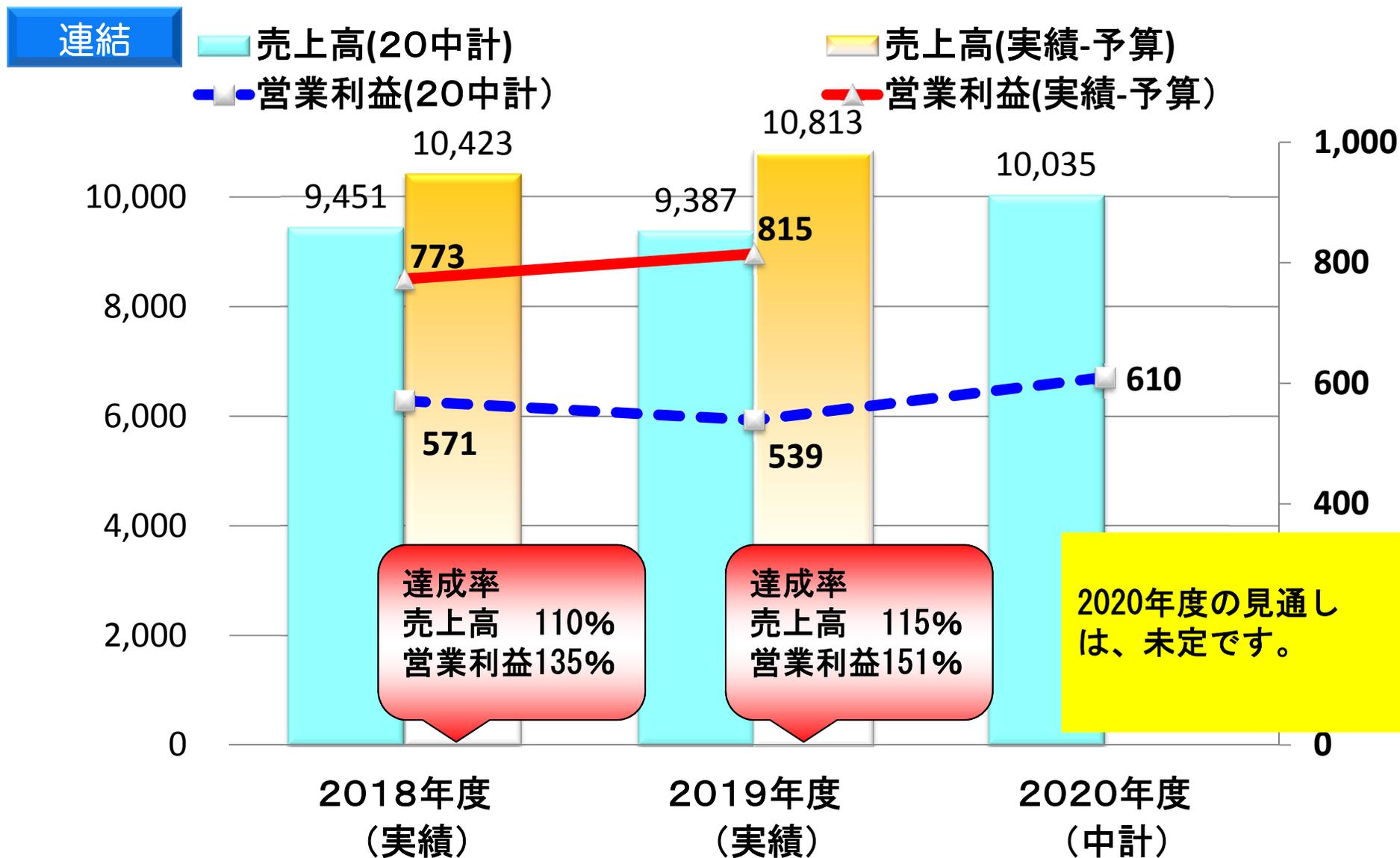
# 2020年度業績予想

2020年度の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による当社グループの事業活動への影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから、未定とさせていただきます。

今後、開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

# 20中期経営計画の進捗状況と 今後の取組み

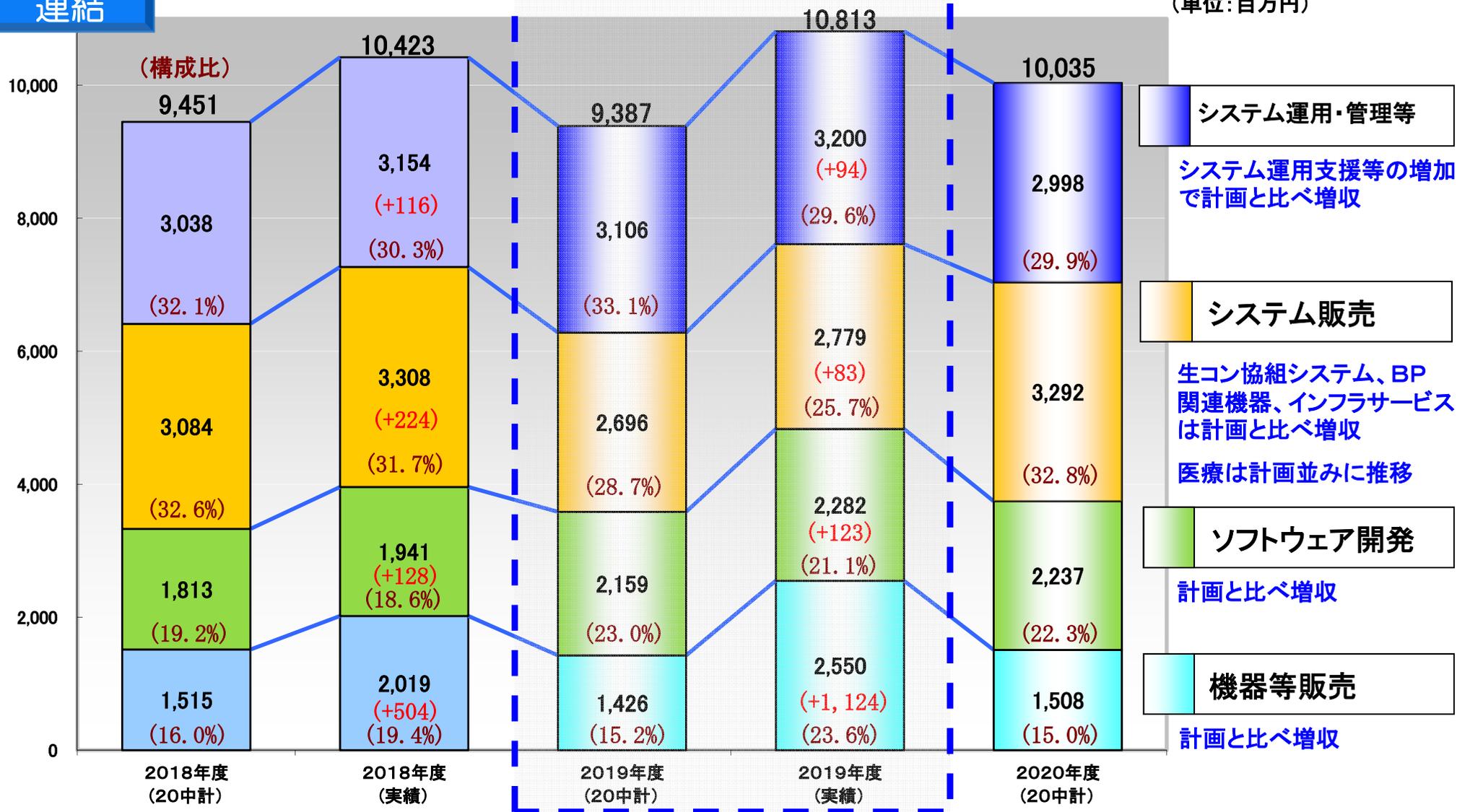
# 20中計進捗状況（売上高・営業利益）



# 20中計進捗状況（事業4区分の売上高）

連結

（単位：百万円）



- システム運用・管理等**  
 システム運用支援等の増加で計画と比べ増収
- システム販売**  
 生コン協組システム、BP関連機器、インフラサービスは計画と比べ増収  
 医療は計画並みに推移
- ソフトウェア開発**  
 計画と比べ増収
- 機器等販売**  
 計画と比べ増収

# 20中計基本方針

**技術を追求する**

**技術を基に信頼される商品・サービス  
を提供し、事業を拡大して、成長する**

**経営基盤を強化する**

**スマートワーク経営を推進する**

# 20中計重点施策

## <事業部門>

### ①事業の集中と要員及び資源の配分見直し

- ・ システム販売及びシステム運用管理等を主力事業領域とし、その中で一定の事業規模を確保できる分野、成長の期待できる分野並びに競争力のある分野を中核事業として、当該事業に要員・資源を重点配分する。

### ②ビジネスモデルの転換

- ・ 事業のビジネスモデルを見直し、競争力を向上させる。

# 20中計重点施策

## <事業部門>

### ③新技術及び新商品の企画・開発

- 既存事業領域において新たな用途を開発するとともに、新技術及び新商品の調査・企画・開発を推進する。

### ④営業の強化

- ニーズを掘り起こし、事業を拡大するため、営業を強化する。

# 20中計重点施策

## <事業部門>

### ⑤顧客満足度の向上

- 商品・サービスの品質向上と緊密な関係構築により、顧客満足度を向上させる。

# 20中計重点施策

## <全社共通>

### ⑥意識改革

- PSCグループをトップから新人まで日頃から問題意識を持ち、新たなテーマを発掘して解決に向けて努力する集団に変貌させる。

### ⑦社内活性化

- 働く環境及び諸制度を見直し、社内を活性化させる。

# 20中計重点施策

## <全社共通>

### ⑧社員育成

- 主体的に行動できる社員を育成する。

### ⑨組織力・マネジメント力の強化

- 社員一人ひとりの行動結果が組織の力により拡大し、有効に発揮できる会社を目指す。

# 最後に

新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況が予想されますが、20中計の重点施策を確実に実行し、20中計の最終年度の目標達成に努めてまいります。

## 見通しに関する注記事項

本資料中の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がありますので、その点ご承知おき頂きますようお願い致します。

お問合せ先は、下記にお願いします。

- ・ パシフィックシステム株式会社 総務部
- ・ 電話 : 048-845-2200
- ・ FAX : 048-845-2260
- ・ URL : <http://www.pacific-systems.co.jp/>

